

・有志ボランティアによる無料食品配布は昨日シオン館で行われました。報告は次週。

【墓地礼拝について】

7月3日(日)午後 多磨霊園にて

・教会からの送迎バスはありません。

コロナ禍の状況は落ち着いていますが、車内での感染拡大の危険を考慮して送迎バスの手配は行いません。

今年は、集まれる方での実施となることをご理解ください。数件の納骨式も行います。

次週、詳細をご案内します。

・石田敏則牧師(協力牧師) 明日6日より8日まで日本福音同盟(JEA)の定期総会が静岡県掛川市で行われます。JEA理事長を務める石田牧師は、本日より先乗りして準備に当たります。日本の福音派諸教会が困難に満ちた時代にも協力して進めるようにお祈りください。また、重責を担っている石田牧師のためにお祈りください。

今月26日の聖日礼拝は1年ぶりに蒲田での礼拝説教にお迎えます。霊修会訪問アピール日としての来蒲です。

ペテロは十一人とともに立って、声を張り上げ、人々に語りかけた。「ユダヤの皆さん、ならびにエルサレムに住むすべての皆さん、あなたがたにこのことを知っていただきたい。私のことばに耳を傾けていただきたい。」

使徒の働き 2章 14節

イエス様は復活をされたのち弟子たちにご自身を現し、そののち天へと昇りました。その時に弟子たちには、聖霊を待ち望むようにといい残しました(使徒1章)。イエス様のおことばに従って弟子たちはエルサレムのある家で祈りはじめました。そして10日が経ったその日、五旬節(ペンテコステ)の日に、三位一体の神である聖霊が弟子たちに降ったのです。聖霊を受けた弟子たちにはどんなことが起こったのでしょうか。

彼らは、エルサレムで多くの人々の面前

に「ともに立って」(14) イエス様の十字架と復活を語りました。

エルサレムとはイエス様が十字架に架けられた場所です。50日前、2ヶ月ほど前には、群衆がイエス様を十字架につける叫んだ場所です。イエス様が十字架で死なれた直後には、そのユダヤ人たちを恐れて弟子たちは扉を堅く閉めて震え上がっていた場所です。さらに言えば、彼らはイエス様が十字架に架かる直前にも、誰が一番偉いかを言い争って仲違いをしていました。そんな彼らが、敵地同然だった場所

人々の前に心を合わせてともに立ったのです。聖霊は人の心に和解をもたらし、困難にも打ち負かされずに立つ力を授けてくれるということなのです。

なによりも、そこにともに立っているのは、聖霊、つまり三位一体の神ご自身であるということなのです。

聖霊が弟子たちを立たせてしたことはなんだったのでしょうか?それは福音が宣べ伝えられることによって神の栄光が現されるということなのです。

ペンテコステ後の時代に生きる私たちは、イエス様を救い主と信じて洗礼を受けたことです。すでに聖霊を受けています。私たちの内におられる御方は、ペンテコステの時にそうであったように、今も、信じる私たちとともにいて、ともに立たせてくださいます。

**6月5日 ペンテコステ礼拝**

第1礼拝 9時 穂谷牧師 荻野し兄  
第2礼拝 11時 荻野牧師 榊原 姉

前 奏

招 詞 イザヤ書49章13節

会衆賛美 聖歌40

会衆賛美 鹿のように(2回)

主の祈り

交 読 詩篇84篇1〜7節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 使徒の働き

説 教 2章1〜21節

会衆賛美 聖歌607 荻野泰弘牧師

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

感謝祈禱

奏楽

**【招 詞(主の招きのことば)】**

イザヤ書49章13節

「天よ、喜びの声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々よ、歓喜の声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その苦しむ者をあわれまれるからだ。」  
アーメン

**【本日の予定】**

■礼拝映像ネット配信 9時から

**■礼拝後**

・会堂清掃・礼拝堂イス拭き

・週報発送準備

■小学科ホザナ礼拝 10時30分  
(オンライン併用)  
お話 林修養生

**【午後の予定】**

・決算総会(文書総会)

・ミモザ会幹事会 3階

※本日、荻野牧師は東京育成園での夕拝奉仕です。

**【本日の奉仕者】**

**■第1礼拝**

礼拝祈禱 林修養生  
聖書朗読 司会者  
献金1階 司会者  
献金祈禱 司会者  
報告 荻野牧師  
受付 荻野牧師  
配信 林修養生 荻野恵行

**■第2礼拝**

礼拝祈禱 司会者  
聖書朗読 司会者  
献金1階 司会者  
献金祈禱 司会者  
報告 林修養生  
会場 林良男  
受付 金川和子

※暑くなりました。本日よりクールビズ期間で、礼拝奉仕者は上着ネクタイを外します。

**【次週の礼拝説教】**

聖書 創世記30章1〜8節  
説教題「ラケルの嫉妬」  
説教者 穂谷牧師

**【本日】ペンテコステ礼拝**

ペンテコステは「50日目の祭り」を意味するギリシャ語が由来です。大麦の収穫の初穂の束をささげる「過越の祭り」から数えて50日目にあたることからそう呼ばれました。7週間が経過することから「七週の祭り」とも呼ばれます。大麦の収穫が終わり、小麦の収穫がはじまることから「初穂の日」とも呼ばれます。

イスラエルでは「過越の祭り」「七週の祭り」「仮庵の祭り」が三大祭とされ重要な位置を占めています。旧約の時代、「七週の祭り」の日に神殿で小麦粉にパン種を入れて焼いたパンが2個ささげられました。祭司は和解のいけにえと一緒に2個のパンを取り、揺り動かしました。2個のパンは「ユダヤ人」と「異邦人」を象徴します。それが和解のいけにえと共にあるのです。つまり、すべての人が神の前に集められて神と人との和解へ導かれるということです。このことの成就のために聖霊が注がれたのがペンテコステです。私たちは今、その聖霊に導かれて生きています。この意味を心に留めましょう。

**【バイブルカフェ再開】**

コロナ禍で多くの教会活動を制限しております。一方で、礼拝に新来者の方々が継続して集っているため、このたび初心者を対象とした学びと交わりの場であるバイブルカフェを再開致します。まずは第2礼拝後に顔を合わせて交わりをします。新来者の方々が教会員との交わりを深めて教会に繋がるようにお祈りください。  
コロナ感染対策として終了時間を守り、飲み物の提供は控えます(カフェなのに残念ですが;)。  
開催時間 第2礼拝後  
12時15分〜12時45分

**【献金感謝報告】**

イースター感謝献金  
96口 473,000円  
尊い献金を感謝します。目標額40万円は満たされました。献げられた兄弟には個別に謝状を配ってます。

**【本日の配布物】**

・6月聖務表  
・シオンだより(教団)  
・上半期感謝献金 趣意書(教団)

**【教会総会(決算総会)】**

本日が総会開催日となります。すでに正会員の方々から議決権行使書が届いています。結果報告は次週週報にて行います。ご協力を感じします。

**【新型コロナウイルス関連】**

■礼拝式について  
礼拝堂での出席を希望される方は、事前の申し込みをお願い致します。

\*事前申し込みについて 礼拝出席者数を事前に把握したいので、お申し込みをお願い致します。

**・連絡方法**

教会ホームページ・メール・FAX・  
電話(電話は朝10時〜夕5時)  
教会ホームページの専用ページより申し込みます。  
(教会員向け)↓パスワード入力  
↓(会堂礼拝事前登録)で必要項目を入力する